

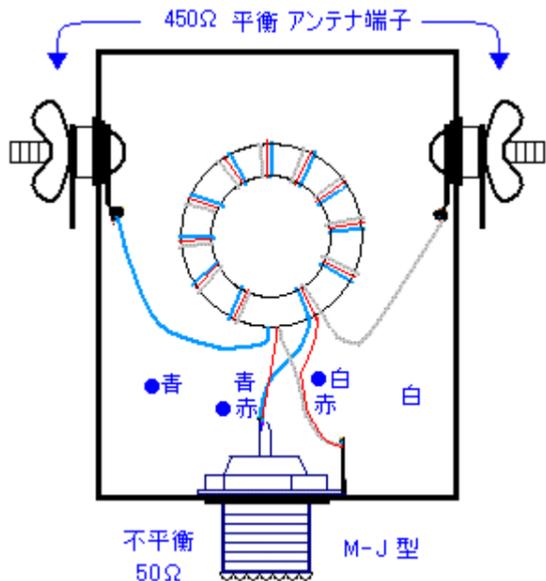
# アンテナバラ 組立部品セット DB-450H-v2

50Ω 不平衡 : 450Ω 平衡 1MHz~30MHz  
 許容入力電力 : 連続 100W / CW 200W / SSB 300W  
 サイズ 50W × 75H × 30Dmm (突起物を除く) 重量 約 120g

## 50Ω : 450Ω バラの作り方

- 青と白被膜線2本を、コアに、11回並行巻きます
- 赤線を、白・青被膜線の間々に並列に11回並行巻きます
- コアの巻き方のように、その被膜線の巻き始めと巻き終わり端末配線の通り配線し半田付けします
- プラボックスにボルトナットM-BR(M型座)を取り付ける
- 巻いて作ったコアを、構成図のように、ボックス内に収めて結線半田付けします
- 接着剤などで、端子等をかためて、フタをして完成です

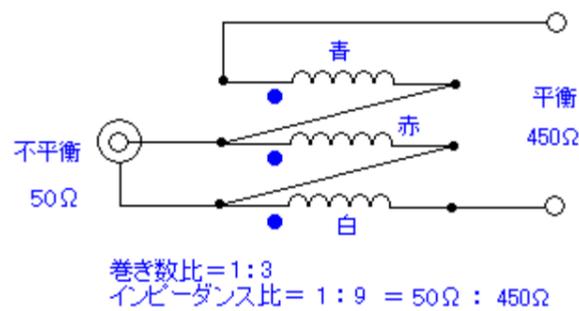
### 構成図



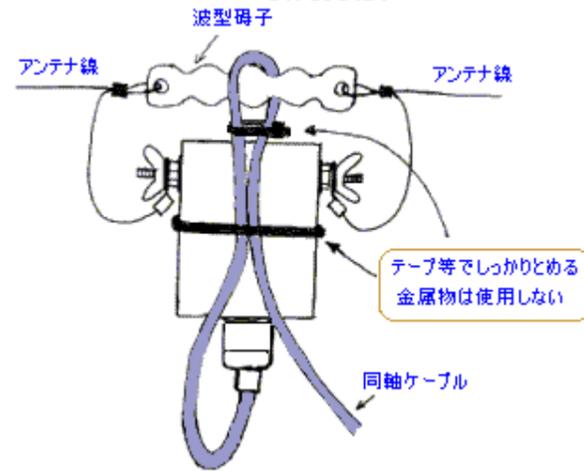
### 組立完成例



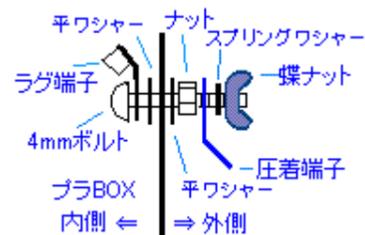
### 回路図



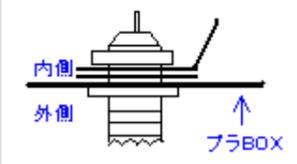
### バラ取付方法



### アンテナ端子取付方法



### 同軸接栓座MBRの取付方

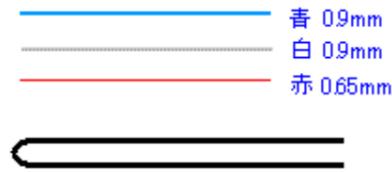


### 部品表

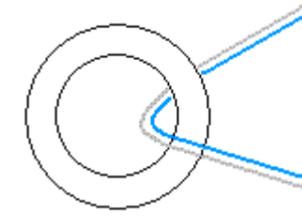
フェライトコア 2643801002---	1
0.9mm 被膜線55cm-----	2
0.65mm 単線被膜線55cm-----	1
M型接栓座 M-BR-----	1
ステンボルトナットワッシャー 蝶ナット、ラグ端子-----	2組
プラボックス-----	1
波型端子---	1
結束バンド---	2

### コアの巻き方

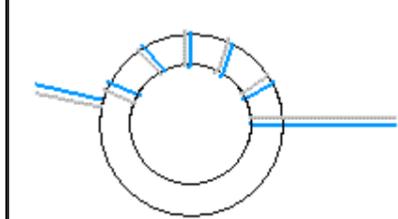
1. 0.9mmの青と白2本の被膜線を一緒に半分ほどで折り返します



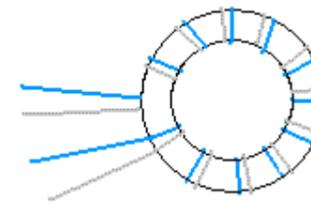
2. 0.9mmの白と青(2本)をコアに約半分の長さで通します



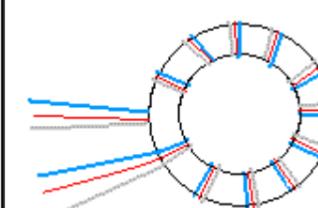
3. 半分の0.9mm白・青2本の被膜線を6回巻きます (コア内通過数)



4. もう半分の白・青2本の被膜線を図のように同様に5回巻きます (コア内通過数) 合計11回巻きます

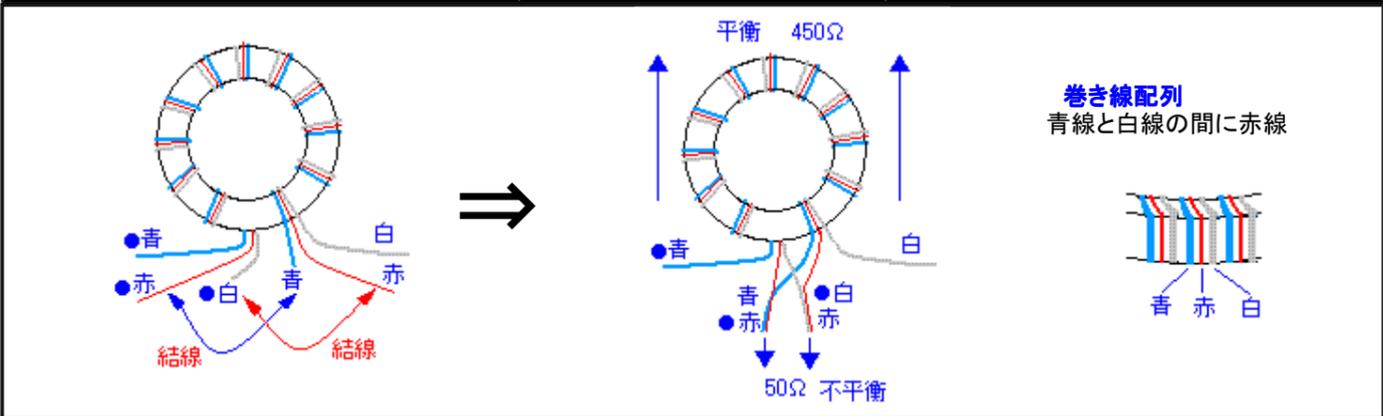
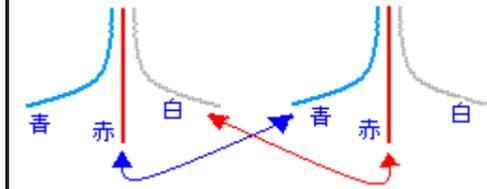


5. 0.5mm赤線を図のように白・青線の間々に並列に合計11回並行巻きます

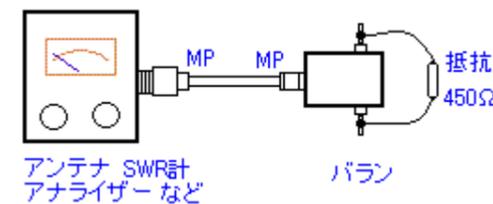


### 6. 端末配線

青・白・赤被膜線を、下図のように巻き始め、巻き終わりを、配線結線し、ねじり合わせます



### SWR測定方法



抵抗は短く接続します (コアに直に接続した方が測定誤差は少ない)

### コア完成例



有限会社 大進無線

〒410-0022 沼津市大岡 2223-14  
 TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>  
 E-mail [info@ddd-daishin.co.jp](mailto:info@ddd-daishin.co.jp)